



ローラーをレール内側に配置することでコンパクトに！  
スムーズな搬送に最適！

**種類**



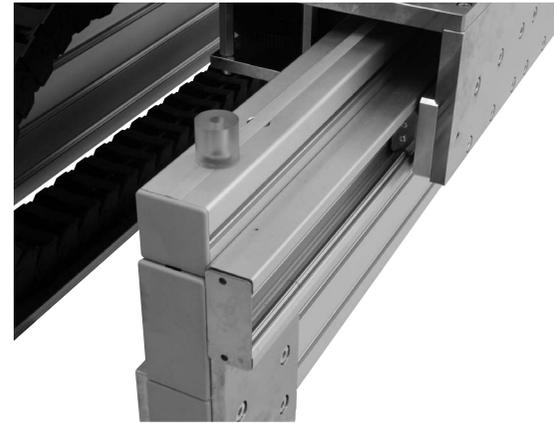
- LSI :  
キャリッジとレールがセットで納入される、最も一般的なシリーズで、サイズは25, 35, 45, 55, 65, 80の6種類です。レールの最大長さは全型番4mを標準在庫しております。
- LSIJ :  
LSIのキャリッジ両端に潤滑ユニットを装着したシリーズで、サイズは25, 35, 45, 55, 65, 80の6種類です。レールの最大長さは全型番4mを標準在庫しております。
- LSIJ-CS :  
LSIのレールにカバーを装着したシリーズで、これにより粉塵等の流入防止に効果があります。サイズは25, 35, 45, 55, 65, 80の6種類です。最大長さは全型番4mを標準在庫しております。

- LSIM-DB :  
アルミプロファイルの両側面にLSIを取り付け、キャリッジをプレートで連結しているユニットで、天吊り使用におすすめです。サイズは35, 45, 55, 65の4種類です。
- LSIM-DF :  
1つのキャリッジの表裏にレールを配置することでレール1本分のスペースで2倍のストロークが得られます。サイズは35, 45, 55, 65の4種類です。
- LSIM-DV :  
1つのキャリッジの上下表裏にレールを配置することでレール1本分のスペースで2倍のストロークが得られます。サイズは35, 45, 55, 65の4種類です。

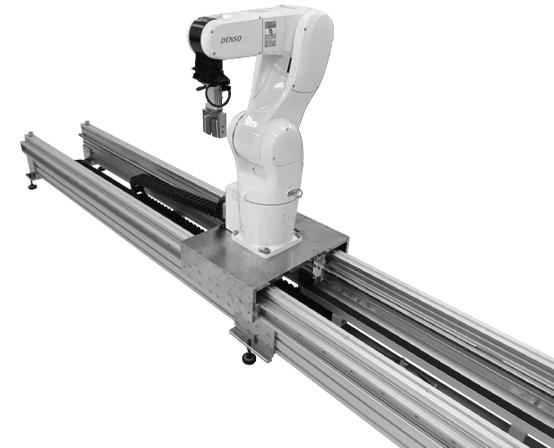
**組み付け例**



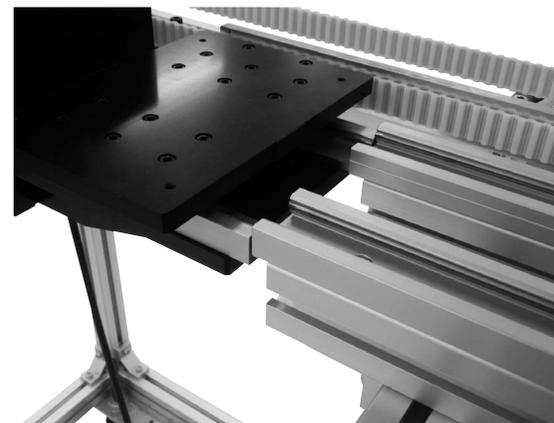
・アルミプロファイルにLSIを組付



・レール連結仕様により長尺対応が可能



・レール乗り継ぎ機構が可能



**精度規格**



LSIシリーズの精度規格は表42に示す通りです。

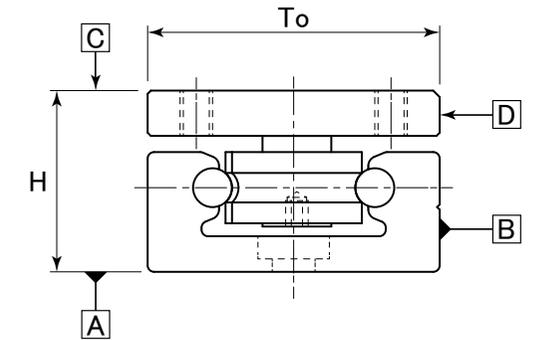


表47：精度規格表 単位：mm

| 項目             | 精度       |
|----------------|----------|
| H寸法許容差         | ±0.15    |
| H寸法のペア相互差      | 0.1      |
| To寸法許容差        | ±0.2     |
| To寸法のペア相互差     | 0.1      |
| ラジアルスキマ        | 0~+0.030 |
| A面に対するC面の走り平行度 | 0.1/m    |
| B面に対するD面の走り平行度 | 0.1/m    |

**寿命**



LSIシリーズの定格走行寿命は、次式によって計算されます。

$$L_{10} = \left( \frac{C}{f_s \cdot P} \right)^3 \cdot 50\text{km} \quad \text{式9}$$

- $L_{10}$  : 定格走行寿命 km
- $C$  : 基本動定格荷重 N
- $P$  : 作用ラジアル荷重 N
- $f_s$  : 衝撃, 振動, 速度係数 表48参照

表48：衝撃, 振動, 速度係数

| 運転状況                                    | $f_s$   |
|---|---------|
| 衝撃や振動がない場合で<br>往復速度V=300mm/sec以下        | 1~1.5   |
| 軽い衝撃や振動がある場合で<br>往復速度V=1000mm/sec以下     | 1.5~2.0 |
| かなり大きい衝撃や振動がある場合で<br>往復速度V=1000mm/sec以上 | 2.0~4.0 |